

# Nakhon Si Thammarat

## นครศรีธรรมราช

ナコーンシータンマラート



3日2泊 3วัน2คืน  
5,399 บาท/人から  
ราคาเริ่มต้น 5,399 บาท/คน

1日目：スワンナプーム空港（バンコク）からの旅行－ナコンシータマラート県－ ヤンヤイ寺院－ チェディ寺院（アイカイ）－ ナンタルン民俗博物館 - ラードナープラタット

08.30時 : タイベトジェットエアフライト VZ370 でナコンシータマラート県へスワンナプーム空港（バンコク）を出発します。飛行時間1時間30分です。

10.00時 : **ナコンシータマラート県**に到着します。ナコンシータマラート県のタサラ地区にあるワットヤンヤイまたはシーショムプー寺院に旅行します。古くは廃墟となった古刹ですが、「ヤンヤイ寺院」ではなく「コンカーロム寺院」と名付けられました。過去には、村人たちはゴム農園で働いていて、仏像の一部を見つけました。プラ



タンお坊さんです。そのため、ヤンヤイ寺院お坊さんを復元しました。そしてブン猟師の人気により、寺院は今日のように美しくなるまで改装されました。この神殿の見どころは「タープランブン」です。南部の人々がすべての猟師の中で最高であると信じていた神聖なものです。崇拝しお金を持っている。最も人気のある要求は安全です。「プランブーンマスク」を呼びます。または「マスクマノラ」や「プラン顔」も呼びます。彼は、ユーモラスなパフォーマンスとダンスが

聴衆と密接にコミュニケーションし、すべての年齢の聴衆のお気に入りになっているため、聴衆に笑いを生み出すバンドマノラのピエロと見なされています。マスクは木で彫られ、鼻が突き出ており、黒い目が刺され、顔は赤または金などの色で、白い歯は上に金で飾られ、羽毛のできた髪で飾られています。非常に強力な魔法のスキルを持っているハンターは、さまざまな獣や神秘主義者によって絶滅の危機に瀕している野生で生き残ることができる信じられています。ブン猟師は、誰とでも比較するのが最も大きく、最も難しいと考えられています。伝説によると、ハントレスは優れたスキルを持ち、ヒマパンの森を旅することができる猟師です。かつて、ハンターのブーンは「サオ・チョンプチット」という名前の蛇の命を彼のスキルで死から救いました。そのため、サオ・チョンプチットはハンターのブーンをナーガ・フィポップに7日間連れて行って返済し、魔法のグラスを彼にプレゼントしました。ブン猟師に、将来何かが欲しい

なら、来て何でも頼むことができると約束する準備ができています。人々にブン獵師の素晴らしい才能を尊重させ、幸運と富の中でも際立ってもらいます。次に、ナコンシータマラート県シチョン地区チャロン地区にある**チェディ寺院 (アイカイ)**に旅行します。かつては廃墟となった神殿で、千年以上前に建てられ、教会の現在の地域には古代の塔だけが残っているという伝説があります。1957年頃まで、チェディ寺院は改装されました。僧侶たちを神殿にとどまらせ、廃墟となった寺院から出回っている古い仏像なタンお坊さんの祀られた場所にさせます。しかし、この神殿を多くの人に知っているのは、それがアイカイチェディ寺院またはターカイチェディ寺院



であるということです。10歳くらいの男の子の木彫りです。チェディテンプルパビリオンにあります。聖霊が宿っていると信じられています。寺院の近くから南部地域の地方まで、村人の崇拝の場となっています。特に幸運と貿易の面で、誰もが祈り願うようになります。アイカイについては多くの伝説があります。アイカイは、トゥアドお坊さんがこの荒れ寺にやってきたときに、トゥアドお坊さんを追った子供の精神です。そしてこの寺院の中精神に見守り、土地の財産を守らせて。いくつかの伝説によると、アイカイは昔、寺院で走ったり遊んだりしていた子供でしたが、後にその子供は事故で亡くなりました。子供の精神は神殿に愛

着を持っており、それ以来この神殿にいます。しかし、アイカイを有名にしたのは、チェディ寺院に一時的な事拠点を設立したレンジャー会社の事件です。最初の夜は、遊んだり、冗談を言ったり、腕や足を引っ張ったりする子供たちが一晩中いたので、チーム全体がまったく眠れませんでした。それで、朝、私はこの話を村人たちに持ってきて、その後、村人たちにアイカイについて話しました。それで、



この兵士のグループに、卵の魂に敬意を表し、アイカイに 祀る食べ物を持って来るように言いました。その後、すべてが落ち着き、何も邪魔されませんでした。その後、レンジャーズはこの話を部外者に伝えたので、アイカイの評判はさらに知られるようになりました。

昼 : レストランで食事をする。

午後 : ホップインホテルでチェックインに旅行します。荷物をまとめて部屋に入ります。荷物を集めたら、[ナンタルン民俗博物館](#)に旅行して、スーチャット・サブシン



による No.10 / 18 Sri Thammasok 3Road にあります。彼はナンタルンの芸術家であり、ナコンシータマラートの優れた影絵芝居製作者です。それは、国内および国際レベルの両方で受け入れられるまで、影絵芝居を含む影絵芝居製作文化を開始し、継承しました。また、タイのアイデンティティを維持し、1996年のベストツーリズムインダストリーアワード（タイツーリズムアワード）を受賞した地元のアーティストに選ばれることで、タイの文化を維持するタイの楽器を使い続けています。文化と古代遺跡の категорияで優秀賞です。そのようなアートシャドウパペットハウスは、ナンタルンの生産と流通の源です。ナンタルンの家でもデモンストレーションがあります。さらに、この地域は地元の道具を展示する博物館と国際的なナンタルン博物館に分かれています。スーチャット・サブシンはワットサケオスクールを卒業しました。トン・ヌーカオさんから影絵人形の彫り方を学びました。ナコンシータマラート県の優れた職人技なナンタルン彫刻家です。ナンタルンを上手に彫れるようになるまで。ナンタルン芝居も行いました。スーチャット・サブシンは、ナンタルン形の

描画と彫刻に長けています。ナンタルン芝居は、古くから使われているスタイルに合わせて美しくデザインすることができます。さらに、スーチャット・サブシンには、詩や影絵の台本を書く能力があります。スーチャット・サブシン氏の家で、興味のある方のため





に、ナントルン芝居のデモンストレーションのデモンストレーションも行われます。また、ナコンシータマラート県の重要な観光名所であり、

タイ人と外国人の両方の観光客がナントルン芝居の芸術を見に来るのが人気です。ナントルン形の影絵人形は高品質であるため、海外への重要な輸出品として販売することができます。ナコン街の有名な影絵師、スチャート・サブサップの家。牛革の匂い、スチャート

の日常の仕事からの革の彫刻道具の音は、この博物館を生き生きとさせるすべての魅力です。

夕方 : レストランで食事をする。

18.00 時 : ラートナープラタットを散歩する。ナコンシータマラート県ムアン地区のプラマハタートウォラマハウイハンの前の市場またはナーワットプラマハタートウォーキングストリートです。英語名「プラタートナイトマーケット」「Phrathat Night Market」もあります。「タラッド」という言葉は南部の人々から「ラード」と呼ばれているため、「ラードナープラタット」という名前が付けられています。この市場は、2017年7月15日の市場開業日以来、ほぼ1年しか開かれていない観光名所となっています。「サイダルマ路上で必見の市場」をスローガンに。この市場は、毎週土曜



日の午後4時から午後8時まで、プラマハタート寺院の前の道路の4車線すべてを閉鎖することで開かれます。人々が訪れ、味わい、そして楽しむために買い物をするための市場に変わりました。遺物の前の雰囲気は活気に満ちており、地元のデザート、南部の人々の伝統的な食べ物があり、おいしいと甘い料理がたくさんあ

ることで知られています。ナコーンシータンマラートでしか手に入らないおやつや食べ物もあります。それはすべてを持っている地元の特製デザートと呼ぶことができます。奇妙なスナック、珍しいスナックは、ここで見つけることができます。また、さまざまな種類の OTOP 製品や、観光客や一般の人々が食べ物やお土産として購入できるように展示および配布される製品もあります。ここでは、すべての店舗でゴミを収集し、ビニール袋を使用しないという方針があります。ベンダーは、顧客が購入する食品や製品を梱包するためにバナナの葉や紙袋を使用する傾向があります。ナンタルン、歌など、地元の芸術や文化のデモンストレーションを含みます。現代では見つけるのが難しい。それは、将来の世代が学ぶためにナコーンシータンマラートの文化を広め、保存することです。公演に関しては、舞台芸術や文化、音楽、才能を発揮するなど、才能のある人なら誰でも参加できる空間もあります。

19.00時 : ホテルに戻って旅行します。自由行動休憩する。

2日目 : プラマハタートウォラマハウィハンに寺院 –カオクンパノム寺院–キリウォン村  
–カノムビーチ– ポートパンカフェ (-/-/)

朝 : **ホテルのレストランで朝食を食べます。** 昼食後、**プラマハタートウォラマハウィハンに寺院**行きます。またはナコン人々が「プラタート寺院」と呼ぶものです。ナコーンシータンマラートの人々とすべての仏教徒のための神聖な古代遺跡とマスコット。ナコンシータマラート県のシンボルは、プラボロマタートチェディとして広く知られています。仏陀の遺物が含まれているため、プラマハタートウォラマハウィハン寺院内にあります。現在、美術部門は、南部地域で最も重要なモニュメントの1つと見なされている古代のモニュメントとしてプラマハタート寺院の登録を発表しました。プラボロマタートチェディは、本物の金で覆われたチェディの上部にある、逆ベル型の建築用チェディです。信念から、遺物はチェディの終わりまで金、宝石、貴重品で構成されていると言われていま



す。自分が涅槃に会うためにこれらの貴重な物が仏陀にもたらすものです。地方のモットーから、黄金の遺物とは、プラボロムマタートの黄金のチェディの頂点を意味します。そして、誰かが黄金の遺物の上部を間近で見たい場合は、双眼鏡をご利用いただけます。



価格はあるがその美しさをどれだけ長く楽しむことができるかによって異なります。

プラボロムマタートチェディの評判と神聖さで、全国から人々が来て祈り願うのを魅了します。別の方法は、布を要素に持ってくることです。伝説によると、誰かが要素の上に布を置いて、どんな事柄でも願い事をすると、彼らは癒されると信じられています。

男が事故で歩けなかったという話があります。どんなに治療しても治らない最後に、親はどうしたらいいのかわからない。したがって、祈って、遺物の遺物に布を持ってくるようになりました息子に病気から回復するように頼み、回復すればプラタート寺院に叙階されるようになります。若い男はすぐに回復し、普通に歩くことができました。毎年、マカデーとビサカブチャデーの間に、世界中の人々が集まってメリットを生み出す毎年恒例のメリットを生み出すイベントである遺物のパレードがあります。遺物の不思議の一つは、太陽がどちらの方向に輝いても、遺物が地面に影を落とさないことです。理由についてはまだ誰も答えを見つけていません。この奇跡から、タイ国政府観光庁はこの塔をタイの1つ unseen として与えました。



遺物に加えて、多くの遺物を囲む小さなチェディは、観光客にとって奇妙な光景です。このチェディはチェディバリワーンと呼ばれ、合計 149 のチェディがあります。家族の塔は、祖先の子孫が亡くなった親戚の遺骨を保持するために何度も建てた仏塔です。彼らの親戚が次の人生で再び仏の宗教で生まれることを祈ることによって。影のない遺物の素晴らしさに加えて、仏陀の遺物を取り巻く周囲の仏塔は、他のどこにもめったに見られない驚異です。次に、[カオクンパノム寺院](#)に旅行します。歴史と考古学の重要な神殿です。セメントを保持しているレンガの壁のある洞窟があります。正面の壁には、中国の磁器で飾られた漆喰の模様が施されています。洞窟と青銅の仏の足には約 30 枚の青銅の仏像があります。歴史と考古学で重要な古い神殿です。この洞窟に住み、保持するようになったのはタークシン王の住居で



す。寺院の前には古代のネクターウェルがあり、タークシン王が個人的に使用するために捧げられた聖なる井戸であると考えられています。中身にはタークシン大王の記念碑など面白いものがあります。寺院の外観には、市壁のようにセメントと欄干が付いたレンガの壁があります。正面の壁には、中国の磁器で飾られた漆喰の模様が施されています。

頂上にある洞窟の中には、約 250 段の階段を上る必要があります、約 30 枚の仏像があります。

この寺院の歴史から、それはトンブリ王の住居であると想定されています。（タークシン王は彼の死まで叙階に逃げました。）しかし、1769 年から 1776 年の間にナコーンシータンマラートの支配者である奈良スリヤウォン王子の娘であるケシー王女の休憩所であると言う人もいます。

仏像に敬意を表して功德をつけた後、**キリウォン村**に旅行します。これは、カムロン区のカルアン山の麓に住むように移住した古いコミュニティです。これは、カルアン山の頂上に至るまでの小径です。村人たちは、親族社会のように平和な生活を送っています。主な職業は



「スアンソムロム」と呼ばれる混合果樹園を作ることです。バンキリウォンコミュニティは、ルアン山脈の一部である山々に囲まれています。南で最も高い山です。山脈の最高点は海拔約 1,835 メートルです。それでも自然の豊かさを維持し、多くの小川の上流の森でもあります。そのひとつが、キリウォン村を流れる主要な堀川である「タディー

堀川」です。コミュニティは、山や川の自然の中でエコツーリズムビジネスを管理するためのモデルです。1998 年観光産業優秀賞からの保証された品質。キリウォンの村は、新しい学習の世界を開く興味深い活動でいっぱいです。また、近くにはたくさんの滝があり、ソムロム公園を眺めるなどの楽しいアクティビティがあります。同じ庭にさまざまな種類の植物が植えられたハイブリッドガ





ーデニングです。パーキア、マンゴスチン、ドリアン、ビンロウの実など。観光商品の生産への関心に応じてグループ化された村人のさまざまな生産グループについて学びます。たとえば、天然染色布のグループ、マンゴスチンの皮のハーブ石鹸のグループ。さらに、バンキリウォンコミュニティは、滝の隣の雰囲気真っ只中にホームステイ宿泊施設を提供しています。特に7月から9月のフルーツシーズンには、新鮮なフルーツも味わえます。トレッカーのためにルアン山の頂上まで自然を研究するためのトレッキング。水遊びのに適したスポットがたくさんある村を流れる小川で泳ぎます。キリウォン村で買い物をしている、お土産屋さんがあり、そのほとんどは村人が作ったものです。村人が庭から選んで売る果物を売る市場もあります。ケークオレンジのように、これまで見たことのないものもあります。市場の果物の季節には、新鮮な果物とお土産には、マンゴスチン、ドリアン、揚げドリアン、焼きドリアンなどの加工品もあります



昼 : レストランで食事をする。

午後 : カノムビーチに到着します。または「カノムビーチ国立公園 - 南の海の島々」ナコーンシータンマラートの有名なビーチで松の木が生い茂る海に伸びる長い砂浜が特徴です。マットコン島とマットツム島には長い砂浜とココナツの木があります。ディスクサンゴ、ブレインサンゴ、シカツノサンゴなどの美しいサンゴがたくさん



あります。島の周りには、シュノーケリングや水遊びのに適したビーチと澄んだ水があります。トンイーベイ、トンヤーンベイ、コーカオベイ、ナーダンベイ、ラウンファオベイ、トンチンベイ、ナイパオベイなどの湾には、白い砂浜があり、水遊びに適した澄んだ海があります。

また、ハイライトは、カノムビーチやヌイノック島で簡単に見つかるピンクのイルカです。伝説のルアンプトゥアット島は淡水海を踏んだ。カノムビーチは2~3の連続したビーチのための美しいビーチです。これらは、ナイプラットビーチ、ナイプラオビーチ、パクナムビーチであり、これらを総称して「ナダンビーチ」と呼びます。それは、

北側と南側の両方で海に伸びる山々の間に位置する岩と交互になっている長い砂浜です。カノム海岸沿いには、水泳に適した透き通った海が並ぶ大小さまざまなビーチがあります。カノム運河の河口が主に海に流れ込む位置を使用する場合、運河の北部には、トンチンビーチ、ラットファオビーチ、



トンノードビーチ、トンニアンビーチ、ナンカムなどの隣接するビーチがあります。運河の南部には、ナコン町で最も美しいビーチの1つ、長さ18kmの鈍い白い砂浜のナイプラオビーチがあります。その後、[ポートパンカフェ](#)に旅行します。海沿いの小さなカフェで、とても雰囲気がいいと思います。お店はチェディ寺院からそう遠くないところにあります。恋人と家族のコーナー、子供用の遊び場のコーナーの両方があるので、海のそばの良い雰囲気にふける。ここでのハイライトは、カラフルな月もち米にココナッツミルクをトッピングした甘いマンゴーを添えて、重要な休日にものみ利用できます。または、デザートで暑いを冷やしたい場合は、かき氷とさまざまなフルーツを組み合わせる。熱を消すだけでなく、美しい写真を撮ることもできます。



夕方 : レストランで食事をする。

夕食後、ホップインホテルで休憩します。

### 3日目：サーンラックムアン - 仏教公園 - 土産物店 - バンコク

朝 : ホテルのレストランで朝食を食べます。

食事の後、ホテルからのチェックアウトのために荷物をしまう。その後、サーンラックムアンに旅行します。街の正面の北にあるムアン地区にあるナコーンシータンマラート県の都市の柱を祀っています。それは約2ライの面積を持ち、全部で4つの建物があり、中央の建物にはシティピラーシュラインがあります。ヘマラジリーラと呼ばれる



シーウィチャイアートに似せて設計されています。4つの小さな建物は、ジャトゥロクテップ神社と呼ばれる4方向の衛星です。プラツアムアン、プラソムアン神社、プラブラフマームアン神社、ポンバンダムアン神社で構成されています。ナコーンシータマラートサーンラックムアンは、県をさまざまな危険から守る神聖な物のようなものです。多くの人々は、市の守護天使であるチャトゥカムラマセップ王を通していくつかの噂から市の柱神社の神聖さについて知っていたかもしれません。街の柱の一番高い柱にあります。シティピラーシュラインの建設に携わった人々の経験から多くの物語が語られています。ナコンシータマラート山脈のトップイエローマウンテンの1つから得られた黄金のタキア材で作られた都市の柱から始まります。伐採チームはタキアの木を4メ

ートルの長さに伐採し、山の頂上から下にドラッグするために象を使用する必要がありました。象が最初に引きずったとき、タキアントンの棒は動かなかったが、グループが切って線香に火をつけたとき、象はそれを普通に引きずることができた。彫刻と装飾が施されたシティピラーの行列の初日は、ディレクターの住居から王立聖域の正面まで、古代のシーウィチャイボ



ートのレプリカに乗り込みます。シティピラーが模型船からロイヤルヴィハーンの前の地面に召喚されると、奇跡的に瞬間的な太陽の光が現れました。その日、市の西部の上流の山岳地帯で大雨が降り、野生の水がクロンタディとクロンプロムロックの土手から

ほとんど溢れ出しました。村人が運河に拘束されていた多くの牛が死亡した。その間乾季なのに。または、ナコンシータマラート市の柱に関連する儀式、特にさまざまな儀式でほぼ毎回雨が降る屋外式典を行うことさえあります。次に、ナコンシータマラート県のトゥンヤイ地区にある**仏教公園**に旅行します。タプティ川沿いのアジアのルート、または一部の人はそれを「無名の寺院」と呼んでいます。まだ完成していない工事現場



です。この場所をとっても面白く、観光客や写真家が頻繁に訪れる理由は、公園内の中庭の真ん中に白、金、そして完全ではない仏像があることです。並んでいると、特に夕日が沈む夕方には、仏像の色とりどりの薄明の背景として現れる不思議な光景になり、この地域をより魔法のようにしています。これは私たちが覚えているので見た黄金の寺院ではありませんが、この奇

妙な美しさはまだ私たちが見ることができる新しい寺院です。匿名の神殿と呼ばれていますが、実際には人々が訪れる驚くべき場所です。仏像と夕方の空を横切る光を見ただけで誰もが仏教公園を訪れる多くの人々はお互いに魅了されています。この場所は、ナコンシータマラート県の目に Unseen 場所と見なされています。その後、**土産物店**でお土産を買いに旅行します。スナックや加工食品、新鮮で清潔、おいしいシーフードを買うために歩いて。エビ、エビ味噌、いかなどです。カラマエデザート、パイ生地、ロバデザートなどのデザートもあります。都合の良いときに買い物です。





昼 : レストランで食事をする。

午後 : その後、ナコンシータンマラートを出発し、スワンナプーム空港（バンコク）に戻って旅行します。タイベトジェットエアによる、VZ339 での飛行、飛行時間は約 1 時間 30 分。

16.30 時 : 無事にスワンナプーム空港（バンコク）に到着します。

## サービス率

	値段
開始価格/人	5,399 バーツ

このサービス料金には以下が含まれます。

- ルームサービス料金
- VIP バン（プログラムに従って旅行）
- 飲料水 1 本/日
- 旅程で指定されたアトラクションへの入場料
- 旅行中のツアーガイド
- 医療費方針に基づく旅行傷害保険は、1 人あたり 50 万バーツです。または死亡した場合、保険会社の条件により、1 人あたり 1,000,000 バーツが上限となります。健康保険は含まれていません。
- 食費、旅程で指定された項目に従って。
- リストに指定されている標準的なホテル料金（1 部屋あたり 2 人）

このサービス料金含まれていません。

- 室内ミニバー（該当する場合）、リストに指定されているもの以外の個人的な費用です。
- 菜食主義者のための食費、イスラム教徒のための食べ物料金
- 実際の支払いに基づく外国人の追加入場料
- 手荷物が航空会社の指定重量を超えた場合、または手荷物が標準サイズを超えた場合の料金。



## NATNARA Travel

RK Biz Center Motorway-Romkiao Frontage Rd., Latkrabang, Bangkok 10520

Certificate 0105562204095 licence 12/02963 Tel.062-8595241 Line: nat.nsh

---

- バン予約の装填料
- 燃料税料金 航空会社がより多く請求すること 会社がすでに航空券を発行した後。
- VAT 7%、源泉徴収税 3%
- ドライバーとガイドのためのヒントは一人あたり 300 バーツ